記入見本

認可外保育施設・制度未移行幼稚園・企業主導型保育事業はこの様式で申請できません。

のための教育・保育給付認定、子育てのための施設等
付認定〔新規・変更〕申請書兼利用申込書

令和 8 年 11 月 25 日

杵築市長　永　松　　悟　様
（福祉事務所こども応援室扱い）

保護者氏名　杵築　太郎

次のとおり、子どものための教育・保育認定及び子育てのための施設等利用給付認定を申請し、教育・保育の区分による認定、施設等利用給付認定をする場合は、併せて施設利用を申し込みます。

		氏　名 個人番号（マイナンバー）	生年月日	障害者手帳の有無
申請に係る小学校就学前子ども		ふりがな（きつき　いちろう） 杵　築　一　郎 0 1 2 3 - 4 5 6 7 - 8 9 0 1	令和 3年 4月 20日生	有・無
保護者 住所・連絡先		（住　所）　杵築市大字杵築〇〇〇番地 □□□□団地A棟　203号 （連絡先①）080-9876-5432　〔続柄：母〕※入園に係る連絡をする方 （連絡先②）090-1234-5678　〔続柄：父〕		
認定者番号		認定を受けている場合に記入して下さい。		
保育の希望の有無（※）	有	※1 ☑ 幼稚園および認定こども園の幼[illegible]化（新2号認定）を希望する場合 杵築市の保育が必要な基準を満たしていれば、預かり保育の利用料は無償化されます。		
		※2 ☐ 杵築市が定める保護者の労働又は疾[illegible]て保育の利用を希望する場合（2号		
	無	※3 ☐ 幼稚園および認定こども園の幼[illegible]を希望する場合 ※預かり保育の無償化を希望されない		

マイナンバーを必ず記入

なるべく詳細な住所を記入

電話番号を記入

番号不明の場合は、未記入で可

幼稚園部門を希望で、保育が必要な場合は※1 をチェック
裏面④にも記入が必要です。

保育が必要で保育園部門を希望の 3 歳以上の場合と
保育が必要な 3 歳未満の場合は※2 をチェック

幼稚園部門のみ利用の場合は※３をチェック

（※）・「保育所等」とは、保育所、認定こども園（保育部分）、事業所内保育所等をいいます。（以下同じ）
・「幼稚園等」とは、幼稚園（新制度移行幼稚園）、認定こども園（教育部分）をいいます。
・※１を選択した場合は①～⑤、※２は①～③及び⑤、※３は①、②及び⑤に必要事項を記入してください。
・年度途中の変更申請は、①～⑤の変更する箇所を記入してください。

① 世帯の状

同居者の家族構成を記入。【両親⇒子⇒祖父母⇒その他の家族】の順で記入し、枠が足りない場合はもう 1 枚本申込書を準備していただき、世帯の状況のみを追加で記入してください。

区分	個人番号（マイナンバー）	続柄		学校名等	市町村民税課税の有無	
児童の世帯	杵築　太郎 1 1	父	S61. 5. 1	㈱〇〇産業	有・無	
	2 2				有・無	
	杵築　[illegible]郎 0 1 2 3 - 4 5 6 7 - 8 9 0 1	本人	R3. 4. 20	□□こども園	有・無	
	杵築　みかん 3 3 3 3 - 3 3 3 3 - 3 3 3 3	妹	[illegible]		有・無	障がい有
	杵築　梅子 5 5 5 5 - 5 5 5 5 - 5 5 5 5	祖母	S31. 1. 4	無職	有・無	

保育が必要な場合（※１・※２にチェック）は、市の保育を必要とする事由（就労等）が必要なため、就労先等の記入が必要です。
幼稚園希望（※３）の場合は、保育を必要とする事由は必要ありません。

障がい等があれば記入してください。
（裏面の在宅障がい児（者）の有無にもチェック）

60 歳以上であれば、保育を必要とする事由は必要ありません。（無職でも可）
60 歳未満であれば、祖父母でも保育を必要とする事由（48 時間以上の就労等）が必要です。

① 世帯の状況（つづき）

生活保護の適用の有無	有　□（該当する場合はチェック）※保護開始日（　　年　月）
在宅障がい児(者)の有無	有　☑　（同居で障害者手帳をお持ちの方がいる場合はチェック）

②利用を希望する期間、希望する施設（事業者）名

利用を希望する期間	令和　9　年　4　月　1　日から　令和　10　年　3　月　31日まで	
利用を希望する施設（事業者）名	施設（事業者）名・希望理由	事業所番号＊
	第１希望　□□こども園　（希望理由）現在入園しているため	
	第２希望　▽△こども園　（希望理由）保育内容が良いから	
	第３希望　○○保育園　（希望理由）家から近いから	

旧年度からの継続入園の場合は、第１希望のみで可
新規入園申込者は、必ず第３希望まで記入

③保育の利用を必要とする理由等

※保護者の労働又は疾病等の理由により保育所等において保育の利用を希

保育の利用を必要とする理由家庭の状況	続柄	必要とする理由	備考
	父	☑就労□妊娠･出産□疾病･障害□介護等□災害復旧□求職活動 □就学□その他（　　） （具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や疾病の状況など）））	
	母	□就労□妊娠･出産□疾病･障害□介護等□災害復旧☑求職活動 □就学□その他（　　） （具体的な状況（勤務先、就労時間・日数等や	
	□ひとり親家庭　・　☑左記以外		
希望する利用時間	利用曜日	利用時間	
	☑月　☑火　☑水　☑木　☑金　□土	8　時００分から１６　時００分まで	

変則勤務等がある場合は、主に利用する曜日と時間を記入

④子育てのための施設等利用給付認定利用状況（※１にチェックが入っている方のみ記入）

認定申請の希望	☑有（新2号申請）□無	利用希望期間	令和９年４月１日～令和１０年３月３１日

利用を希望する施設名	利用するサービス	所在市町村
□□こども園	☑預かり保育　□認可外保育施設　□その他（　　）	杵築市
	□預かり保育　□認可外保育施設　□その他（　　）	

（※）・③の保育の利用を必要とす
・利用施設は原則、入園した
いる預かり保育を利用する

表面の※1にチェックがある方のみ記入。預かり保育の無償化の対象となり、無償化を希望される方は、必ず“新２号申請”の”有”をチェックし、各項目を記入してください。

⑤申請において同意していただく事項

1. 適切な教育・保育サービスの提供のため、各給付認定の確認・審査に必要な申請者や同居親族の市町村民税の課税情報及び世帯情報を閲覧すること。また、その情報に基づき決定した利用者負担額や副食費の減免情報、就労状況などを利用施設に対して提示すること。
2. 申請書等に記載した内容は、給付費や施設等利用費の支給、その他教育・保育サービスに関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供すること。
3. 新年度４月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、最長で利用開始の前日まで審査結果の通知を延期する場合があること。
4. 申請内容が事実と相違した場合は、給付認定を取り消すこと。
5. 幼稚園及び預かり保育を利用する児童の保護者は、保護者又は施設から特別申し出がない限り、施設等利用費（預かり保育料）に係る請求等に

教育・保育認定証（1 号～3 号認定証）が必要な場合はチェック。入園の際、特に認定証が必要となる場合はありませんので、未チェックで可。

保護者氏名　杵築　太郎

□認定証の交付を希望する。※認定情報は利用者負担額決定通知書等にも記載されています。

○「入園のしおり」「記入例」等をよく読んでから記入してください。字は楷書ではっきりと書いてください。

※市記載欄　　受付日　令和　年　月　日

認可の可否	認定者番号	認定区分等
可　・　否　（否とする理由） 認定		□1号　□2号　□3号 （□標　□短）
備　考		